

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

ハラハラドキドキたいこ岩登山
神山小学校 五年 富山 美羽
宿泊学習二つ日目は、楽しみだ。たたいこ
岩登山だ。泊まった研修センターからおべん
当をリュックサックに入れて、いざ出発。つ
いに登山口に付いた。これから本番。
最初の何分かは、人工こぎに作られた道だ
つた。と中で滝があつたので休けい。そこで
とりたい人は、滝をのんでるような写真をと
つた。その他に集合写真を撮ると、た。私達の子
が、約五人くらいだつた。そして休けい
が終わりました。つり橋をわつたら急に木林の中
に入りました。川の音が、ガァーと言つている。
まるでしゃべつているみたい。そこから五
六分歩くと冷たくぼこりしている木があ
た。これは、ヒメシヤウだ。みんな、手
ぶくろをはずし手を合せている。なにかお折
りでもしているのだろうか。そ、からは、二
十分と三十分ひたすら歩いて進んだ。しゃべ
るのには、それちがつた人として、こんにわと言

N6.

3 詩ほどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

うくらいだった。そして、あと少しで、休け
所があるというところまで来た。そこには、
川があった。案内をしている人が、川を通る
時は、関はらいをしたら、山の神様が守って
くれる。と言うのでみんな言うとうりにし
た。そこからさう分歩くところぐり杉と
いう杉にあたり、またまたみんな通ってた。出
口のところで、きょう頭先生が、動画を撮
っていた。また、歩いて、トイレ休けいの所に
来た。すると私達の前のグループは、もう歩
きはじめていた。私達も前のグループに続い
て山出発おしんこ。と元気な声で次へ。ひ
たすら歩くこと、半五分二十分後、ものの
けの森についていた。そこで案内をひて
る人が持ってきたらしきこたまと記念写真を
とった。そして案内をしている人から「次は、
ごはん休けいだ」と言われて体カふ、活した。
そしてまた歩いた。や、ごはん休けい。も
ぐもぐタイム。みんな食べ終わったら、荷物
をその場において、たいこ岩を目指す。レ

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



20×20

月 日

- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

ツゴリ留ヤ分五十五分後頂上についた。空が
 いっきに晴れた。と言った。こもりだ。た。
 みんなで「ヤッほー」と大声でさげんだ。す
 ると後ろのチームが「アイスー」と返してき
 た。なので「トラメー」とさげんだ。ほせ
 こうしたか。こ。それはくるときのバスで自
 己しようかいをしたときある子が、くぎらな
 いで「アイストラメー」と言ったのがきつ
 かけだ。た。そしてたいこ岩をおりた。その
 下にあ。たすべれば終わりの岩にいてる人
 かた。見えるだけでハラハラドキドキして
 いた。そして帰り無言でひたすら歩いた。
 ゴール
 こうして、宿泊学習の二日目がおわった。
 今日もおいしいひとときごちそうさま。

No.

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

